

駅型保育園での心温まるエピソードをご紹介します

駅型保育園に通う保護者より

先生方の「いってらっしゃい」「おかえりなさい」の声に親の自分までいつも支えてもらっています。子供達に寄り添って対応してくださってありがとうございます。創意工夫を凝らして親子で楽しめる機会を作ってくださったこと、感謝の気持ちでいっぱいです。保育士という仕事の尊さを子育てする身になり改めて実感しています。

駅型保育園に通う保護者より

保育園に向かう電車の中で寝てしまった1歳息子。着いても起きなくて、いざ先生に渡すところで目が覚めてギャン泣きしてしまいました。息子の好きな先生だったけど涙止まらず。それでも先生はかわいいね～とニコニコで「泣いた顔も怒った顔もみんなかわいいです～たまらないです」と言ってくれて、胸がジーンとなりました。ほんとうに子供が好きなことが伝わってきて、自分たち親以外に子供のことを大切にしてくれる人の存在にいつも助けられます。

駅型保育園の保育者より

保育の仕事に携わり、日々子どもたちと一緒に過ごす中で、歩けるようになったり、言葉を話せるようになったり、さらにはお友達に優しく出来たりと、ひとつひとつの成長の喜びを保護者の方とともに共感できることが何よりの嬉しさです。子どもたちの可能性は無限だといつも感じています。

駅型保育園の保育者より

保育園は子ども達の居場所ですが、子ども達だけでなく、保護者の皆様にとっても安心して頼れて甘えられる場所であればならないと思っています。子育てをする上で、私達と長い時間月日を共にする場所です。出逢えることはご縁があり、保護者の皆様と子育てをしながら、共に成長していける園でいたいと思っています。保育園は子ども達が喜怒哀楽いろんな表現をしていい場所です。大切な生命をお預かりし、安心、安全を届けていきますので、共に頑張りましょう。

他にもたくさんのエピソードを寄せていただきましてありがとうございました。



HAPPY CHILD PROJECT

produced by East Japan Railway Company